リーディングDXスクール事業 【実践事例】

大阪市立住吉中学校(大阪市)

【取組内容②】 クラウド上で動画教材を共有し、個別最適な学びを実現

模範動画をクラウドで共有し、自分のペースでいつでも確認

|年 国語(書写)「天地」



- ① クラウド上に模範動画を共有
- ② 学習者用端末で視聴しながら書写
- ③ 清書を撮影し、チャットに投稿
- 4 相互参照し、チャットでコメントを共有

生徒の反応



自分の端末で動画が見られると、気になる ところを何度でも見たり、止めたりできるの で便利!おかげで納得いく作品ができた!

手元で見られるよさを生かして

始筆や終筆、止め、はね、はらい といった穂先の動きと、点画の つながりなど、細かな運筆の様 子も手元の端末であれば、細 部まで確認することができます。 筆の持ち方も自然と真似するよ うになるので、手元で確認でき るよさを生かすことができます。



📷 個別最適な学びの実現

〗 先生は個別指導に専念

模範動画をクラウド上で共有す ることで模範指導の時間が減り、 個に応じた指導の時間を十分 に確保することができます。生徒 も自分のペースで集中して進め ることができます。

生徒の進度にあった学習

模範動画をいつでも確認できる ようにしておくことで、自分のペー スで見たいときに、見たい部分だ けを確認することができるので、 細部まで注意して書くことに取り 組むことができます。

🧾 クラスの枠を超えて相互評価

作品を写真に撮ってチャットに投 稿することで、クラスの枠を超えて 評価しあうことができます。こうし た取組を通して言語能力の育成 につなげていきます。



